

2025 年 10 月 23 日（木）13：30～15：00

運営推進会議 議事録

【議題内容】

- ① 出席者：堀川、池田、織田、土橋、江草、大塚（包括）、W（看多機家族）、T（桜の里）、W（家族）、E（町内会長）、S（町内会長）、S（民生委員）
- ② 欠席者： O（民生委員）、I（町内会副会長）、介護保険課
- ③ 当日の配布資料については、別紙参照。

【参加者からの意見】

（江草）落ち葉拾いなどを行っている。畑は準備をしているところ。

（土橋）チラシのゴミ箱やアクリルたわしなどを 3 つの保育園に届けています。

（織田）看護小規模多機能は、日曜日も運営しているため、地域の祭りがあった際におもてなしをしている。

（堀川）郷分も人口減少で、郷分の利用者が減ってきている。現在は、山手からの利用者が一番多い状況。地域交流の一環で、飲食店に箸入れを納品したりしている。

（家族）できるところは利用者にしてもらうので、よかった。感謝している。

（E）犬と時々遊びに行っている。

（包括）男性が勧めやすいデイサービスで助かっている。

（S）新規事業は、同じような形でされますか。

（社長）新規事業のコンセプトは同じです。

（S）桜の会（認知症カフェ）は郷分では、1 か所のみですか。

（社長）境と石原横路は参加人数が減ってきており、休止中。既存の集まりに参加するようにしている。

（S）経営状況は大丈夫ですか。

（社長）最低賃金の上昇や物価高で医療介護業界は厳しい状況に置かれている。

（S）今後、高齢者が地域としても増えていくので、頑張ってほしい。

（社長）施設では、20 万円くらいが標準ですが、費用負担が在宅サービスは少ないです。そのため、年金の範囲で暮らせるなど、在宅サービスの意味があると思っている。

（T）いろいろ勉強になりました。

（W）在宅に帰ってこれるというのが、一番うれしいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

次回は看多機ほーむ桜の里のみ単独開催：2025 年 12 月 25 日（木）13：30～